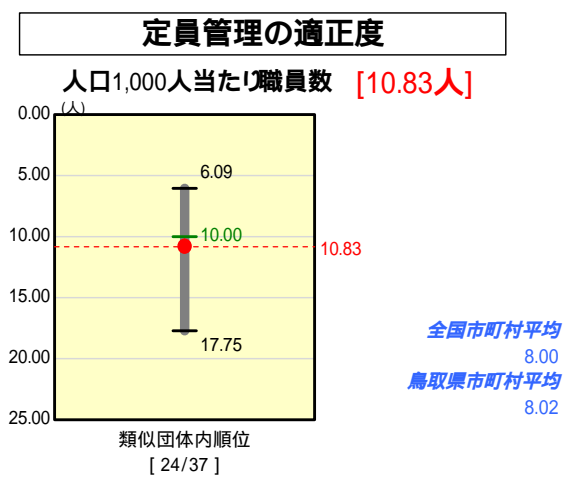
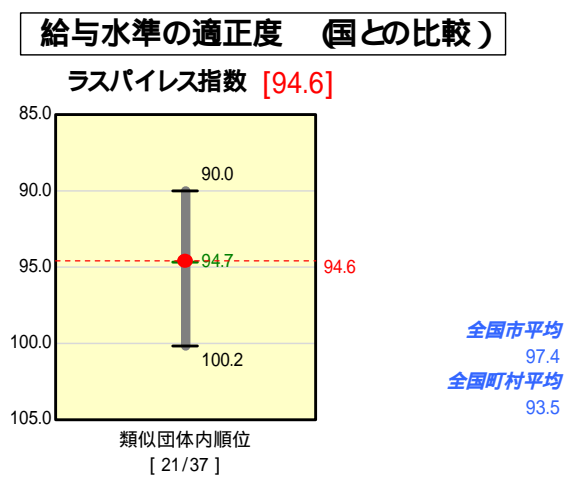
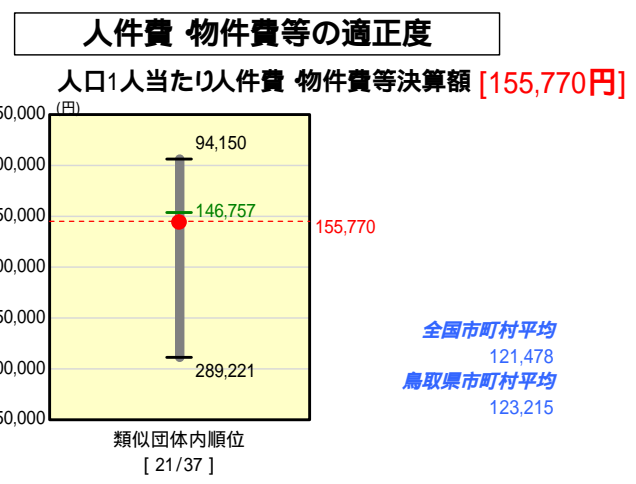
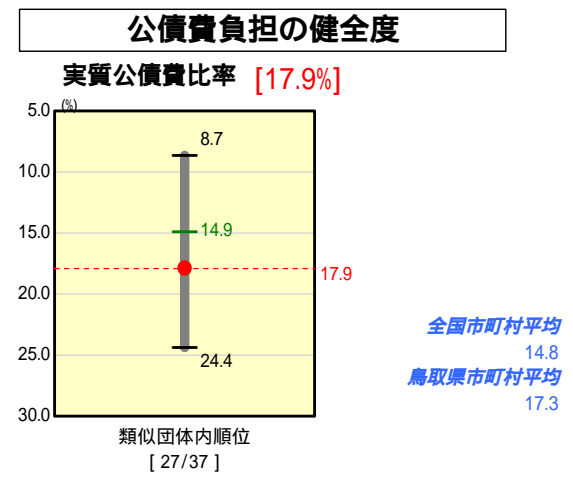
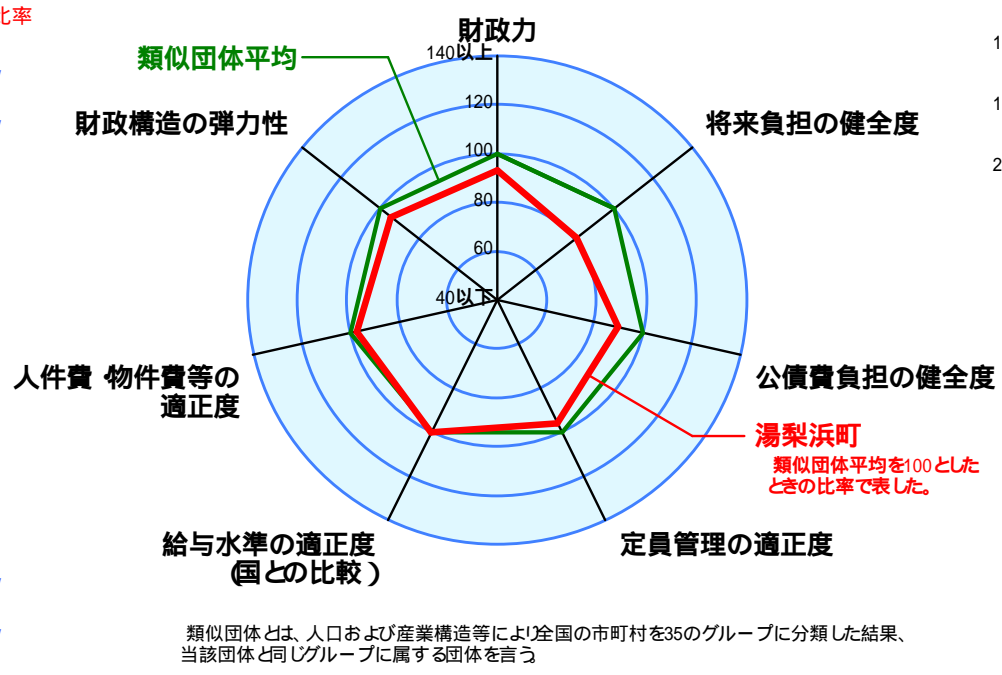
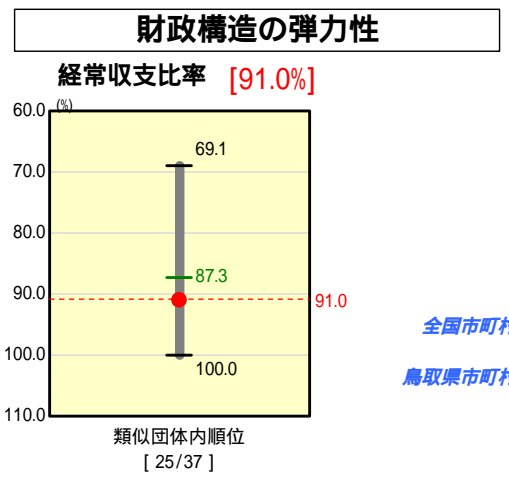
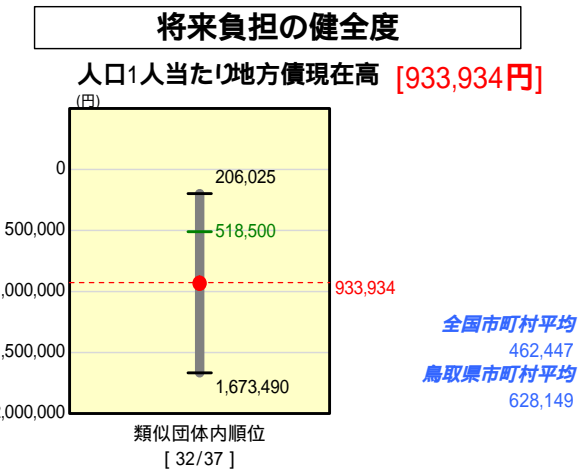
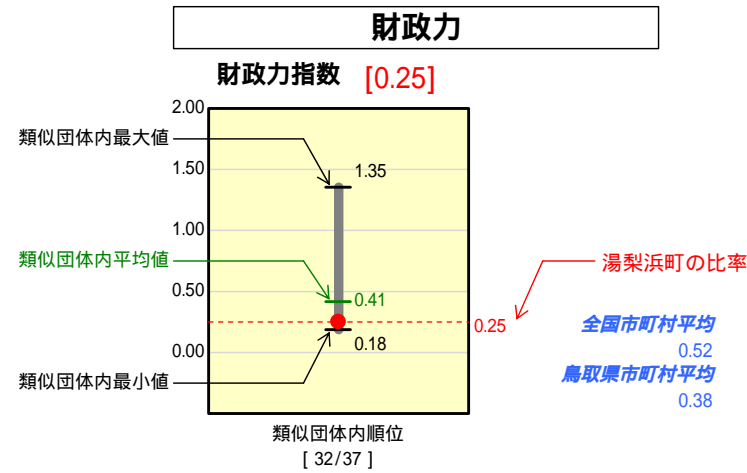


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

鳥取県 湯梨浜町

人口	18,000人	(H18.3.31現在)
面積	77.94	km ²
歳入総額	12,970,735	千円
歳出総額	12,686,538	千円
実質収支	118,421	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数
市町村合併前から、類似団体平均を大幅に下回っているが、平成16年10月1日合併により湯梨浜町となり、合併による財政基盤の強化を図っている。今後とも、退職者の補充の抑制等による職員数の削減による人件費の削減、投資的経費の抑制等の事業の見直し、地方税の徴収強化等の取り組みを通じて、財政基盤の強化に努める。

経常収支比率
行財政改革の取り組みとして、新規採用者の抑制による職員数の減、各種手当の見直し等給与の適正化による人件費の削減、事務事業をゼロベースから見直しのうえ計画的に廃止及び縮小を進め、民間委託や指定管理者制度の導入等により、経常経費の削減を図る。

人口1人当たり人件費 物件費等決算額
退職者の不補充等による職員数の削減による人件費の削減、民間でも実施可能な部分については、指定管理者制度の導入などにより委託化を進め、コストの削減を図る。

ラスパイルズ指数
年功的な要素が強い給料表の構造を見直しながら、職務・職責に応じた構造への転換を図る。各種手当の総点検を行い、より一層の給与の適正化に努める。

人口1人当たり地方債現在高
市町村合併に伴う合併特例事業により発行額が増加したが、行財政改革を強力に進めるとともに、事業の見直しによる新規発行債の抑制を行い、財政の健全化に努める。

実質公債費比率
普通建設事業費に係る起債の償還等に高い水準であるが、今後控えている大規模な事業計画の整理・縮小を図るなど、新規発行債を抑制し、起債に大きく頼ることのない財政運営に努める。

人口1,000人当たり職員数
平成16年10月1日合併により湯梨浜町となり、行財政改革を強力に進めて機構改革や事務事業の見直しによる効率化、退職者の不補充等により職員数の削減が図られている。今後、新規職員の抑制など、更なる削減が必要である。